

令和2年度山梨県立図書館協力会活動報告

竹田 泉

私たち山梨県立図書館協力会は、案内・配架整理、外国語絵本読み聞かせ、環境整備、代読サービス、修理・ブックコートなどのボランティア活動を通して利用者の皆様により良い環境、サービスを提供すべく活動継続しています。

しかしながら本年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、図書館協力会総会も延期の末に中止となり、さらに、「ワークショップ」「贈りたい本の市」「自主研修」の協力会が主催する行事の全てを実施することができませんでした。

さらにこの間、協力会活動も制約を受け、分野によっては全く活動ができない状態が続いています。

そこで、改めて各活動分野での内容概略をご紹介させていただきたいと思います。

1. 「案内・書架整理」

協力会の活動の中で代表的な活動で、多くの方が参加されています。主な活動内容は返却された図書を書架の所定の位置への配架、書架整理作業を行っています。

また、利用者の方へ機器利用方法の説明、館内の案内や、各行事の補助活動等も行っており、それ以外に、地下の書庫開放日には利用者への案内・説明や貸出しの受付を行っています。

2. 「外国語絵本読み聞かせ」

児童を対象に外国語絵本の読み聞かせ会を行う活動です。対象の絵本は英語のみならず、フランス語、イタリア語、ドイツ語など多岐な言語に及んでいます。

小学校での英語が教科となり、皆さんからの関心も高く、教員や教員養成課程の学生の見学も見られます。

3. 「環境整備」

館内の各所に生花の飾りつけを行い、利用環境の向上を図る活動です。華道経験のある方が中心となり、メンバー交互に飾りつけを行っています。

2階交流エリアの生け花も協力員の作品ですので、一度ご覧になってください。

4. 「代読サービス」

ご自身での読書が困難な方に対して、図書を代読するサービスを行う活動です。専門の研修を受けた協力員メンバーが担当し、2階の読書サービス室にて実施しています。

まだ、利用される方が限られていますが、今後拡大することを望みます。

5. 「修理・ブックコート」

貸出し、閲覧に伴って傷んだ図書の修理や新着図書へのブックコート(透明フィルム接着)を行う活動で、メンバー相互に研鑽して作業スキルを高めています。

傷んだ図書は主に絵本・児童書で、対象は多量で煩雑な作業となりますが、修理が完了した図書は再び書架へと戻されます。

6. その他、「ことばのひろば」

国際交流を中心とした活動で、主に山梨県内に在住する外国人の方に来館いただき、各国の生活習慣や話題を語り合い、ときには現地の言葉での挨拶や歌を歌い相互の理解と友好を高めることを目的としています。

さいごに、一日も早くコロナウイルス禍が収束し、日常を取り戻すとともに、従前通りの協力会活動ができることを願うばかりです。